

令和3年度

(2021年度)

事業報告書

公益財団法人東村山市勤労者福祉サービスセンター

令和3年度事業報告書

■はじめに

公益財団法人東村山市勤労者福祉サービスセンター（以下「センター」という。）は、中小企業で働く勤労者とその家族が心豊かな生活を送れるよう多様な会員のニーズに即したサービスの提供に取り組むとともに、中小企業の振興と地域社会の発展に寄与することを目的に事業推進に努めてきました。

日本の経済、特に中小企業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。その中で、昨年、一昨年と続いた新型コロナウイルス感染症の拡大は、日本経済に大きな影響を与え、当センターにおいても、令和2年度に引き続いて、バスツアーや趣味講座などのイベント事業が開催できない等、事業運営に大きな影響を受けております。

このような状況の中、会員皆さんの経済的、精神的な負担を少しでも緩和すべく、令和2年度に実施し大変好評を得た「コロナに負けない応援プロジェクト」事業（ギフトカード等のあっせん）を令和3年度も継続して実施し、また、リニューアルオープンした西武園ゆうえんちのフリーパスチケットを大幅に割引、さらに演劇やコンサートのチケットも割引率を上げてあっせんするなどの方策を行いました。

その結果、長期に渡って続くコロナ禍において、どこかにでかけたいと願う方は多く、西武園ゆうえんちのチケットは予想を大きく上回る利用があり、他のレジャー施設の入場券やギフトカード等を含むあっせん枚数は、令和2年度に比べて8割増となりました。宿泊旅行補助、観劇鑑賞補助の利用者もコロナ禍前にはまだまだ及ばないものの、同じく増という結果となりました。

財政運営面においては、コロナ禍以前のような事業ができず、令和2年度から剰余金が発生し、公益法人の財務要件である「収支相償」（公益法人が行う公益目的事業は、収入が実施事業費用を上回る）が満たされない状況にあります。この剰余金は翌年度に解消することとなっており、令和3年度は、既述の通り「コロナに負けない応援プロジェクト」の実施や、割引率上げるなどの対策を講じて利用者増とはなりましたが、令和3年度においても剰余金の解消にはいたりませんでした。このような状況であることを、東京都の公益法人担当に相談したところ、新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、翌年度において剰余金を解消する努力を求められたところです。

新型コロナウイルスの感染者数は減少傾向にありますが、その時々状況に応じた様々な事業を実施するとともに、今後も、当センターの会員及び市民の方に満足いただけるよう、魅力ある事業・サービスの向上に努め、健全な事業運営に向け努力してまいります。

■会員の状況

(1) 会員の加入と退会

○加入・退会の事業所数及び会員数の推移（毎月末）

	事業所数(所)			会員数(人)		
	入会	退会	計	入会	退会	計
前年度末			584			2,976
4月	0	5	579	127	31	3,072
5月	1	2	578	28	23	3,077
6月	1	0	579	10	9	3,078
7月	0	1	578	21	15	3,084
8月	0	1	577	5	19	3,070
9月	0	1	576	6	11	3,065
10月	0	1	575	12	11	3,066
11月	1	0	576	23	9	3,080
12月	0	3	573	9	20	3,069
1月	1	0	574	17	10	3,076
2月	0	3	571	8	15	3,069
3月	0	2	569	11	46	3,034
計	4	19	-	277	219	-

※個人会員は、会員数に含まれるが、事業所数には含まれない。(個人会員数 62名)

○過去5年（平成29年度～令和3年度）の年度別事業所数・会員数の推移（各年度末）

年 度	事業所数(所)	会員数(人)	1事業所あたりの 平均会員数(人)
平成29年度	635	2,971	4.67
平成30年度	634	3,021	4.76
令和元年度	616	3,068	4.98
令和2年度	584	2,976	5.09
令和3年度	569	3,034	5.33

(2) 会員加入促進

新規会員の獲得のため、また市民に広く当センターの事業内容や活動を周知し理解を得ることを目的として、入会キャンペーンの実施、東村山市報及び東村山市商工会報「ゆうYOU」等に入会案内記事の掲載を行いました。

①会員加入促進キャンペーンの実施（令和3年11月1日～令和4年4月1日）

会員加入促進キャンペーンとして、キャンペーン期間中に入会された事業所に、入会人数分のクオカード（500円分／入会金相当）を進呈しました。

（入会事業所 2所、入会人数3人）

②未加入事業所の紹介及び紹介に対する報奨制度の実施

会員及び役員・評議員からの紹介により加入促進を行いました。また、紹介者には報奨費支給規程に基づきクオカードを進呈しました。

（入会事業所 3所、入会人数4人）

③東村山市報等への広報記事掲載

- ・東村山市「市報ひがしむらやま」 令和3年4月15日号 No.1389号
- ・東村山市「市報ひがしむらやま」 令和3年11月1日号 No.1404号
- ・東村山市商工会報「ゆうYOU」 令和3年12月1日号 第111号

④会報、入会案内パンフレットの公共施設等への配置

市役所ロビーや会員事業所に加え、市内24カ所の公共施設（公民館、図書館等）に会報「きららわ〜く」及び入会案内パンフレットを配置しました。

■事業実績

I 公益目的事業

1. 中小企業勤労者等の生活の安定及び財産形成に資する事業（定款 第4条 第1項 第1号）

国・東京都・東村山市の勤労者福祉制度の普及啓発を図るとともに、各種金融制度の斡旋・紹介を行い生活安定に取り組みました。

（1）生活資金融資制度

在職中の生活安定を図るため、利用会員に対して教育・医療・出産・冠婚葬祭・物品購入など生活に必要な資金の融資あっせんをしました。（融資金額は10万円以上100万円以下で、年利1.8%）

○利用状況

金融機関名	申込数	実行数	年度内償還	償還中
りそな銀行東村山支店	0件	0件	0件	0件
りそな銀行久米川支店	0件	0件	1件	0件
中央労働金庫田無支店	0件	0件	0件	0件
計	0件	0件	1件	0件

※令和4年3月31日をもって、中央労働金庫田無支店での取扱い終了。

（2）生活保障の充実に向けた情報提供の取り組み等

①生活保障の充実に向けた情報提供

中小企業退職金共済制度の紹介記事を会報に掲載、また、全国労働者共済生活協同組合連合会（全労済）が取り扱う商品の紹介を行いました。

②弁護士による無料法律相談の実施

日常生活におけるトラブル解決のため、弁護士による無料法律相談を行いました。相談件数8件

2. 中小企業勤労者等の健康維持増進に資する事業（定款 第4条 第1項 第2号）

健康診断等の機会の提供や各種健康増進施設の利用促進に取り組みました。

（1）健康診断・人間ドック医療機関との割引受診契約等

①医療機関との割引受診契約

人間ドックを割安で受診できるよう契約し、受診を促しました。

・契約医療機関 東京白十字病院、立川北口健診館、池袋ロイヤルクリニック

②健康診断、人間ドック助成事業

会員の健康維持を図るため健康診断等の受診を勧め補助金を交付しました。

- ・健康診断受診料の補助 年度1回 2,000円以内
- ・人間ドック受診料の補助 年度1回 5,000円以内（35歳以上の会員が対象）

③補助額の内訳と申請人数

○健康診断

補助単価	申請者数	補助金額	補助単価	申請者数	補助金額
500円	1人	500円	1,650円	1人	1,650円
1,000円	4人	4,000円	2,000円	1,029人	2,058,000円
1,500円	8人	12,000円	合計	1,043人	2,076,150円

○人間ドック

補助単価	申請者数	補助金額	補助単価	申請者数	補助金額
3,300円	1人	3,300円	4,480円	1人	4,480円
4,000円	2人	8,000円	5,000円	233人	1,165,000円
4,400円	3人	13,200円	合計	240人	1,193,980円

(2) 温浴施設等との契約

施設名	斡旋枚数	収入	販売枚数	支出
極楽湯	38枚	19,000円	17枚	8,840円
おふろの王様（利用補助券）	—	—	492枚	147,600円
合計	38枚	19,000円	509枚	156,440円

(3) ゴルフ大会や健康講習会等の実施

内 容	参加人数	収入	支出
第21回ゴルフ大会（9/15 西武園ゴルフ場）	中止	0円	0円
合計	0人	0円	0円

(4) 健康に関する情報提供

新型コロナウイルス感染症の拡大にともない、会員への感染拡大防止の観点から、新型コロナウイルス関連のパンフレットを会報に併せて配布しました。

配布月	テ ー マ	発行部数	支 出
7月	新型コロナワクチンについて	3,100部	122,760円
11月	今年もインフルエンザの予防接種に行こう！	2,700部	124,740円
3月	新型コロナウイルス感染症が疑われるときの 家庭でのケア8つのポイント	2,700部	109,890円
合 計		8,500部	357,390円

(5) 会報への健康コラムの掲載

上記(4)に記載の健康に関するパンフレットの配布を行ったことにより休載としました。

3. 中小企業勤労者等の自己啓発及び余暇活動に資する事業 (定款 第4条 第1項 第3号)

学習支援活動やレクリエーション活動等への援助に取り組みました。

(1) 学習支援

- ・NHK学園通信講座受講料補助 受講者 0人
- ・資格の大原、GAVA マンツーマン英会話と割引優待の契約による支援を行いました。

(2) 各種セミナー、趣味講座の実施

新型コロナウイルス感染症の拡大により不開催。

(3) 遊園地等のレジャー施設、ホテルレストラン利用券等の斡旋及び補助

内 容	斡旋枚数	収入	販売枚数	支出
西武園ゆうえんち	1,702枚	3,847,000円	1,702枚	7,040,000円
西武ドームシーズンシート	取扱中止	0円	—	0円
オールスターゲーム	2枚	18,000円	2枚	36,000円
レインボープール	施設中止	0円	—	0円
サマーランド	162枚	290,400円	145枚	390,400円
よみうりランド	50枚	169,000円	50枚	225,000円
サンリオピューロランド	50枚	80,000円	50枚	100,000円
シャトレーズスキーリゾート	3枚	5,400円	3枚	6,600円
新江ノ島水族館	14枚	20,300円	14枚	22,880円
東京ドームシティ得10チケット	12枚	33,600円	12枚	37,200円

東京ドームシティアトラクションズ 満喫セット	9 枚	9,000 円	9 枚	17,100 円
東京ジョイポリス	11 枚	26,400 円	11 枚	35,200 円
ムーミンバレーパーク	25 枚	41,200 円	25 枚	48,000 円
東武動物公園	150 枚	270,000 円	150 枚	316,040 円
ホテルリゾートハワイアンズ	4 枚	3,200 円	4 枚	3,300 円
スパラクーア	5 枚	20,200 円	5 枚	26,080 円
箱根小涌園ユネッサン	10 枚	16,800 円	10 枚	16,800 円
東京ドーム巨人戦	取扱中止	0 円	—	0 円
FC 東京サッカーチケット	取扱中止	0 円	—	0 円
新所沢レッツシネパーク	176 枚	193,600 円	148 枚	177,600 円
劇団四季ギフトカード	6 枚	60,000 円	6 枚	63,000 円
図書カード	232 枚	580,000 円	232 枚	679,992 円
サーティワンアイスクリーム	133 枚	266,000 円	133 枚	315,875 円
KFC	112 枚	280,000 円	112 枚	319,200 円
クオカード	407 枚	1,017,500 円	407 枚	1,209,560 円
ジェフグルメカード	71 枚	319,500 円	71 枚	344,350 円
こども商品券①	21 枚	94,500 円	21 枚	100,800 円
吉野家プリカ	124 枚	248,000 円	124 枚	353,400 円
アサヒスーパードライ	44 枚	176,000 円	44 枚	209,000 円
お取り寄せスイーツ	40 枚	100,000 円	40 枚	133,000 円
こども商品券②	143 枚	572,000 円	143 枚	686,400 円
すかいらーく	213 枚	852,000 円	213 枚	1,011,750 円
アイスクリームギフト	19 枚	76,000 円	19 枚	99,275 円
ユニクロギフトカード	207 枚	828,000 円	207 枚	1,035,000 円
スターバックスカード	140 枚	560,000 円	140 枚	700,000 円
選べるグルメ北海道カード	25 枚	100,000 円	25 枚	130,625 円
ディズニーリゾート特別利用券	—	—	290 枚	290,000 円
合 計	4,322 枚	11,173,600 円	4,567 枚	16,179,427 円

(4) 演劇、コンサート、展覧会等の各種鑑賞券割引斡旋及び補助

①演劇、コンサート、展覧会等のチケット斡旋

内 容	取扱件数	斡旋枚数	収入	支出
演劇・パフォーマンス	28 件	131 枚	900,700 円	1,195,486 円
音楽	21 件	82 枚	428,600 円	551,760 円
美術展・展覧会	2 件	12 枚	11,400 円	16,380 円
合 計	51 件	225 枚	1,340,700 円	1,763,626 円

②観劇鑑賞補助事業 (補助の内容：年度1回 2,000円以内)

○補助額の内訳と申請人数

補助単価	申請者数	補助金額	補助単価	申請者数	補助金額
1,000 円	15 人	15,000 円	1,700 円	4 人	6,800 円
1,100 円	10 人	11,000 円	1,800 円	26 人	46,800 円
1,200 円	23 人	27,600 円	1,830 円	2 人	3,660 円
1,300 円	8 人	10,400 円	1,900 円	19 人	36,100 円
1,400 円	11 人	15,400 円	1,999 円	2 人	3,998 円
1,500 円	17 人	25,500 円	2,000 円	317 人	634,000 円
1,600 円	5 人	8,000 円	合 計	459 人	844,258 円

(5) 宿泊施設等との割引契約及び補助

①宿泊割引施設

○契約施設数 28 施設 (令和4年3月31日現在)

②宿泊旅行補助事業 (補助の内容：年度1回 4,000円以内)

○補助額の内訳と申請人数

補助単価	申請者数	補助金額	補助単価	申請者数	補助金額
2,250 円	2 人	4,500 円	3,557 円	1 人	3,557 円
2,838 円	1 人	2,838 円	3,700 円	1 人	3,700 円
2,912 円	1 人	2,912 円	3,900 円	1 人	3,900 円
2,974 円	1 人	2,974 円	4,000 円	539 人	2,156,000 円
3,200 円	1 人	3,200 円	合 計	548 人	2,183,581 円

(6) 季節に応じたバスツアー等のイベントの実施及び紹介

内 容	実施日	参加人数	収入額	支出額
近隣8市合同1泊旅行(岐阜県・飛騨高山温泉)	6/20~21 (日・月)	中止	0円	0円
連合会 四国2泊3日 ※新型コロナウイルスへの感染の懸念があるため不参加。	10/17~19 (日~火)	0人	0円	0円
サンタクロースプレゼント宅配	12/24(金)	22人	11,000円	15,215円
大洗水族館と梅の弘道館散策と那珂湊	3/6(日)	中止	0円	0円
推奨ツアー (取扱い中止)	—	—	0円	0円
産業まつり出店 (開催中止)	—	—	0円	0円
主催事業傷害保険加入 ※	—	—	0円	0円
合 計		22人	11,000円	15,215円

※主催事業傷害保険加入について

企画事業の実施にあたり、例年、参加者が事故等により傷害を受けた場合に対応することを目的として、年間行事における包括契約方式で傷害保険、賠償責任保険に加入していますが、令和3年度については対象事業が中止となったため、令和3年度の契約はなし。

(7) 物品の斡旋と優待指定店の契約

①物品の斡旋

商 品 名	回数等	利用人数
家庭常備薬(医薬品)	2回(9月・3月)	28人
丸大ハム	2回(お中元・お歳暮)	9人

②優待店・企業との契約

- ・会員優待割引指定店事業(会員事業所と割引指定店の契約)
契約店数 17店舗(令和4年3月31日現在)
- ・優待協力企業等事業(会員事業所以外の業者と優待協力企業の契約)
契約企業数 17社(令和4年3月31日現在)

4. その他この法人の目的を達成する事業（定款 第4条 第1項 第5号）

中小企業勤労者等へ行う総合的な福利厚生事業を広く啓発していくことに取り組みました。

(1) 会報「きららわ〜く東村山」の発行

○発行状況

発行号・月	発行部数	配送数	配送料	印刷代	合計
第49号05月	2,200部	187部	12,753円	121,000円	133,753円
第50号07月	2,200部	207部	14,117円	121,000円	135,117円
第51号09月	2,200部	205部	13,981円	121,000円	134,981円
第52号11月	2,200部	484部	33,009円	121,000円	154,009円
第53号01月	2,300部	478部	32,600円	121,000円	153,600円
第54号03月	2,300部	452部	30,826円	179,630円	210,456円
合計	13,400部	2,013部	137,286円	784,630円	921,916円

(2) ガイドブックの発行

全福センター製作のガイドブックを購入しました。 30部

(3) パソコンによるホームページの運営

延べ閲覧回数 78,583回（PC 56,467回 71.9%、スマートフォン 22,116回 28.1%）

(4) お年玉プレゼントの実施

- ・賞品数 101点（A賞41点、B賞60点）
- ・申込者数 805人
- ・実施費用 330,837円（賞品代299,923円、チラシ作成・郵送料等30,914円）

Ⅱ 共益事業

1. 中小企業勤労者等への共済給付に関する事業 (定款 第4条 第1項 第4号)

中小企業勤労者等の相互扶助精神に基づき、給付事由により各種給付金を支給します。この共済給付事業は、一般財団法人全国勤労者福祉・共済振興協会（全労済協会）との契約により実施。

○給付状況

給付事由		件数	給付単価	給付金額計
お祝い	会員の結婚	18件	10,000円	180,000円
	会員の子の出生	25件	5,000円	125,000円
	会員の子の小学校入学	51件	3,000円	153,000円
お見舞い	休業14日以上	12件	5,000円	60,000円
	休業30日以上	9件	10,000円	90,000円
	休業60日以上	3件	15,000円	45,000円
	休業90日以上	2件	20,000円	40,000円
	休業120日以上	7件	25,000円	175,000円
	交通事故による後遺障害	1件	30,000円	30,000円
	住宅災害（自然災害）	2件	6,000円	12,000円
死亡	会員の配偶者の死亡	5件	50,000円	250,000円
	会員の親の死亡	39件	5,000円	195,000円
	会員の本人死亡（70歳以下）	3件	100,000円	300,000円
	会員の本人死亡（71歳以上）	12件	50,000円	600,000円
	会員の本人死亡（71歳以上）	3件	125,000円	375,000円
合計		192件	—	2,630,000円

○共済掛金支出状況

支出基礎となる会員の人数	掛金単価	支出金額
延べ36,967人	121円	4,473,007円

Ⅲ その他の事業

(1) 会員加入促進事業

3 頁、「会員の状況 (2) 会員加入促進」に記載のとおりです。

(2) 勤労者福祉施策研究会等への参加

センターの事業の充実を図るため、各種関連団体に加入し、関連団体との連携、魅力ある事業運営を行うための施策、課題等について情報交換などを行いました。

主 な 団 体
・ 一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンター
・ 東京都中小企業勤労者福祉サービスセンター協議会
・ 東京都市勤労者共済団体連合会
・ 近隣7市（小金井・国立・立川・稲城・東久留米・日野市・東村山市）

※各団体の会議等への出席状況は、18 頁「6 会議等出席の状況に関する事項」に記載してあります。

■管理・運営事項

1 理事会・評議員会・監査等

(1) 理事会

①理事・監事名簿

(令和3年6月24日現在)

任期 理事：令和3年6月24日から令和4事業年度に関する定時評議員会の終結の時まで

監事：令和3年6月24日から令和6事業年度に関する定時評議員会の終結の時まで

役職名	氏名	勤務先
理事長	新 義友	松屋
常務理事	原 文雄	(公財) 東村山市勤労者福祉サービスセンター事務局長
理事	増田 敏喜	東村山市商工会会長
理事	金子 哲男	弁護士(金子哲男法律事務所)
理事	安藤 榮子	ミフジ洋服店
理事	田口 正幸	株式会社千代田防災
理事	末松 幹夫	末松建設工業株式会社
理事	田中 光枝	豊島屋酒造株式会社
理事	荒野 晃成	株式会社荒野工務店
理事	平岡 和富	東村山市経営政策部長
理事	武岡 忠史	東村山市地域創生部長
監事	芦澤 千夏子	税理士(芦澤税理士事務所)
監事	野口 浩詞	東村山市会計管理者

※理事及び監事の任期満了に伴い、定時評議員会において理事11名、監事2名の選任を行った。また、第1回臨時理事会を決議の省略において開催し、理事長及び常務理事の選定を行った。

②理事長の異動

	異動日	氏名	
就任	令和3年6月2日	新 義友	前理事長の急逝に伴い就任

③理事・監事の異動

なし

④理事会の開催

	開催日及び会場	主な議事
6 月 定 例	6月2日(水) 東村山市役所北庁舎 第2会議室	<ol style="list-style-type: none"> 1 理事長の選定 2 令和2年度事業報告の承認 3 令和2年度計算書類(貸借対照表及び損益計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認 4 定時評議員会の招集 5 表彰規程に基づく表彰 6 評議員選定委員会に提出する評議員候補者の推薦 7 令和3年度役員視察研修
第1回 臨時 理事会	6月24日(木) 決議の省略	<ol style="list-style-type: none"> 1 理事長の選定 2 常務理事の選定
9 月 定 例	9月14日(火) 決議の省略	<ol style="list-style-type: none"> 1 役員視察研修 2 令和3年度会員加入促進キャンペーンの取り組み
12 月 定 例	12月9日(木) 東村山市市民センター 第1会議室	<ol style="list-style-type: none"> 1 役員視察研修の中止について 2 運営基金積立資産の取崩額の見込みについて 3 令和4年度事業及び予算編成方針 5 専決処分事項(職員給与規程の一部を改正する規程)の報告
3 月 定 例	3月3日(木) 東村山市市民センター 第1会議室	<ol style="list-style-type: none"> 1 生活資金融資あっせん規程の一部を改正する規程(案) 2 運営基金積立金への積立の承認 3 臨時職員就業規則の一部を改正する規則(案) 4 令和4年度事業計画(案) 5 令和4年度予算(案) 6 令和4年度資金調達及び設備投資の見込み(案) 7 臨時評議員会の招集 8 基本財産の運用

(2) 評議員会

①評議員名簿

(令和3年6月24日現在)

任期 令和3年6月24日から令和6事業年度に関する定時評議員会の終結の時まで

役職名	氏名	勤務先
評議員	後藤 智恵子	鹿嶋水道
評議員	川合 宏治	有限会社光緑園
評議員	中條 基成	東京交通株式会社
評議員	村越 久美子	株式会社ムラコシ楽器店
評議員	清水 和	有限会社清水建築
評議員	小山 雅由	株式会社大賀不動産
評議員	相原 弘子	社会福祉法人村山苑事務局長
評議員	小山 俊雄	小山農園
評議員	笹島 和也	株式会社笹島モータース
評議員	宮田 敏行	東村山市社会福祉協議会事務局長
評議員	野崎 満	東村山市副市長
評議員	石坂 徳康	東村山市商工会事務局長

※評議員の任期満了に伴い、評議員選定委員会において評議員12名の選任を行った。

②評議員の異動

なし

③評議員会の開催

	開催日及び会場	主な議事
定時	6月24日(木) 東村山市市民センター 第1会議室	1 令和2年度事業報告 2 令和2年度計算書類(貸借対照表及び損益計算書) 及び附属明細書並びに財産目録の承認 3 理事11名の選任 4 監事2名の選任
臨時	3月17日(木) 東村山市市民センター 第1会議室	1 令和4年度事業計画(案) 2 令和4年度予算(案) 3 令和4年度資金調達及び設備投資の見込み(案)

(3) 評議員選定委員会

①評議員選定委員名簿

役職名	氏名	勤務先
外部委員	神山 利子	神山タイル
外部委員	木村 雅亮	木村商店
評議員	後藤 智恵子	鹿嶋水道
監事	野口 浩詞	東村山市会計管理者
事務局員	長谷部 康子	(公財)東村山市勤労者福祉サービスセンター

②評議員選定委員会の開催

	開催日及び会場	主な議事
第1回	6月10日(木) 東村山市役所北庁舎 2階会議室	1 公益財団法人東村山勤労者福祉サービスセンター 評議員12名の選任

(4) 監査に関する事項

開催日及び会場	主な議題
5月17日(月) 東村山市役所北庁舎 第4会議室	令和2年度決算に関する監査会
11月17日(水) 東村山市役所北庁舎 第3会議室	令和3年度上半期終了に伴う中間監査

2 基本財産の運用

(令和4年3月31日現在)

(1) 国債・地方公募公債

銘柄	償還年限	債券額面	利息等収入	債券残高
第361回大阪府公債	10年	1億円	952,000円	99,984,000円
第136回国債	20年	1億円	1,646,450円	99,535,500円
第363回大阪府公債	10年	1億円	792,500円	99,988,750円
H24-6 北海道公債	10年	1億円	840,000円	100,000,000円
国債(30年)第51回	30年	1億円	386,880円	95,655,760円
合計	—	—	4,617,830円	495,164,010円

(2) 定期預金

金融機関名	利息収入	残高
中央労働金庫田無支店	100円	4,835,990円

3 動産総合保険加入契約

現金等の盗難等に備えて、次の動産保険に加入契約をしました。

保険の種類	動産総合保険	事業活動総合保険
保険の目的	貨幣・紙幣の盗難による損害	什器等の盗難等による損害
補償金額	保管中50万円、輸送中延2400万円	5,000,000円
保険料	5,000円	11,150円
契約会社	三井住友海上火災保険株式会社	

4 法人税の申告

公益法人のため法人税は非課税。法人住民税・法人市民税の均等割課税は、免除申請を行い免除。

5 東村山市行政財産使用許可

事務室のスペースとして使用を許可された財産

種類(名称)	東村山市役所北庁舎
所在地	東村山市本町1-1-1
種目	建物(北庁舎1階の一部)
使用数量(面積)	29.05㎡
使用期間	令和3年4月1日から令和4年3月31日

6 会議等出席の状況に関する事項

(1) 東京都市勤労者共済団体連合会

会議の名称	開催日	開催場所 等
総会	5月14日(金)	書面決議
新旧役員団体事務引継会議	4月2日(金)	狛江市エコルマホール
第1回 役員会・担当国会議	4月16日(金)	立川市女性総合センターアイム
第2回 〃	7月16日(金)	書面決議
第3回 〃	10月1日(金)	書面決議
第4回 〃	12月3日(金)	立川市女性総合センターアイム
令和4年度 合同旅行プレゼンテーション	2月4日(金)	東村山市市民センター
担当者研修会 「防災体験」	11月12日(金)	本所防災館
実務担当者研修会 「西武園ゆうえんち視察研修」	2月15日(火)	中止
近隣7市 理事長・会長交流会	中止	
令和3年度 近隣7市合同旅行 第3回会議	4月16日(金)	立川市女性総合センターアイム
令和3年度 近隣7市合同旅行 第4回会議	7月16日(金)	書面決議
令和4年度 近隣7市合同旅行 第1回会議	10月1日(金)	書面決議
令和4年度 近隣7市合同旅行 第2回会議	12月3日(金)	立川市女性総合センターアイム

(2)一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンター（全福センター）

会議の名称	開催日	開催場所 等
定時総会	6月9日（水）	ホテルメルパルク ※欠席
東ブロック会議	10月7日・8日 （木・金）	山形市 中止
令和3年度実務担当者研修会	9月17日（金）	オンライン開催
関東ブロック協議会 第Ⅱ地区運営委員会	11月10日（水）	オンライン開催
意見交換会	11月11日（木）	オンライン開催

(3)東京都中小企業勤労者福祉サービスセンター協議会

新型コロナウイルス感染症の拡大により令和3年度の活動中止。